下田市国民健康保険に加入している30歳から75歳未満の皆さまへ 人間ドックのおしらせ

助成対象者

左記の条件を満たす方を対象に、人間ドックの費用を一部助成します。

①下田市国民健康保険の被保険者の方

②国民健康保険税の滞納がない世帯に属する方

③人間ドックを受診する日において、年齢が30歳以上75歳未満の方

④今年度に人間ドック助成事業の助成を受けていない方

⑤職域等で人間ドックと同等の項目について受診する機会がない方

⑥人間ドックの受診結果を下田市が行う保健事業に活用することに同意する方

⑦同一年度中に特定健診を受診していない方

助成額

健診費用の7割相当額（その額に1，000円未満の端数がある場合は、これを切り捨てる）

※ただし、上限額は、1人につき25，000円

助成対象の医療機関

県内の医療機関で、要綱に定められている健診項目の内容を満たしていること。

※健診項目については、国保年金係（窓口③）までお問合わせください。

◎手続方法

①県内の医療機関に健診の項目が全て受けられるか確認してください。

②市民保健課国保年金係（窓口③）に受診申請書を提出してください。

必要書類

保険証、印鑑

申請内容を審査し、助成券を交付します。

※助成券を発行するのに1週間はかかりますので、申請はお早目にお願いします。

③医療機関で人間ドックを受けてください。

※1「指定健診機関」で受診した場合

指定健診機関

下田メディカルセンター ☎㉕2525

しらはまクリニック ☎㉗3700

伊豆今井浜病院 ☎㉞1123

かとうクリニック ☎㉞2717

助成券を提出すると、あらかじめ、健診費用から助成額分を差し引いた金額での支払いとなります。手続は以上で終了となります。

※2「県内の健診機関（※1を除く）」で受診した場合

健診費用を病院へ全額お支払いいただきます（医療機関への助成券の提出は不要です）。

④受診日から40日以内に、国保年金係（窓口③）に助成金支給申請書を提出してください（※2の方が対象）。

提出後、申請内容を審査し、助成金を支給します。

必要書類　助成券、健診結果、質問票、領収書、印鑑、振込先のわかるもの。

問合せ先

市民保健課国保年金係（窓口③）☎㉒3922

知って得する糖尿病講演会

本年度から、県と賀茂1市5町では糖尿病等重症化予防の共同実施に取り組んでいます。

この取組は賀茂地域の方の健康寿命の延伸と、生活の質の向上を図るために実施しています。今回、地域の皆さまに糖尿病について知っていただくため、糖尿病専門医をお招きして講演会を行います。

皆さまお誘い合わせの上、ご参加ください。

日時　12月9日（日）13時30分～15時（開場13時）

場所　道の駅開国下田みなと4階会議室3

講師

・井原善明医師（下田メディカルセンター糖尿病専門医）

・市役所管理栄養士

申込方法　12月5日（水）までに窓口又は電話でお申込みください。

定員　60名（申込み先着順）

※詳細は左記までお問合わせください。

申込・問合せ先

市民保健課健康づくり係（窓口⑤）☎㉒2217

しずおか市町対抗駅伝競走大会下田チームに声援を！

12月1日（土）に静岡で開催される、第19回しずおか市町対抗駅伝競走大会に出場する下田市代表チームの登録選手が決定しました。

○下田市代表選手（敬称略）

松下優紀（大賀茂小）、加藤瑛太（朝日小）、小川晴人（下田小）、佐々木音和（白浜小）、髙橋夢花（下田小）、藤井逗太（下田東中）、本村啓人（下田中）、佐藤匠瑛（下田中）、ニックス恵梨（下田中）、佐藤瑠歌（下田東中）、菊地菜央（下田中）、本村春人（韮山高）、伏見光太郎（南伊豆分高）、片井麻琴（下田高）、ニックス理紗（加藤学園暁秀高）、土屋武憂亜（静岡医療専門学校）、大石光希（下田警察署）、土屋瑚拍（伊豆森林組合）、若林美歩（東京学芸大学）、進士幹人（下田市観光協会）、時田勇（賀茂農林事務所）

大会はテレビ、ラジオ、インターネット等で放送されます。ご声援よろしくお願いします。

問合せ先

生涯学習課社会教育係　☎㉓5055